

- 1 中東・北東アジア情勢—日米政府は戦争を煽るな!!
- 2 検事が私物のパソコン、改ざんソフト?! いままで何件?
- 3 正すべきは「立法・司法・行政」そしてマスコミ
- 4 その他のニュース

A (朝日)、M (毎日)、Y (読売)、N (日経)、サ (産経)、H (赤旗) の略号です。新聞以外の記事は扱っておりません。また、外国関係の記事は、全て現地時間に合わせていますので、御留意下さい。

ニュースヘッドライン

1 中東・北東アジア情勢—日米政府は戦争を煽るな!!

- 9.26 菅首相、中国への謝罪拒否—中国政府が謝罪と賠償を要求していることに付き「全く応じるつもりはない」(10.27A) →9.27T「漁船衝突—首相、謝罪、賠償拒否を明言—日中対立、長期化の様相—『外交敗北』批判かわし、正常化へ戦略見えず」
⇒9.30 中国、3 邦人釈放—フジタ社員 4 人、9.20 軍施設撮影問題で、1 人残し (9.30A夕)



中国人船長の帰国を報じる「上海日報」

→10.1A(社)「政治介入?—首相は責任を引き受けよ」

- 9.28 北朝鮮、金正銀氏「後継者に」—軍大將に任命の初報道(9.28M夕)—党代表者会で、中央委員、党中央軍事委員会副委員長に選出(9.29夕刊)→9.29A「3代世襲へ体制固め—金総書記、健在を誇示—一族を重用、補佐役に—北朝鮮、ジョンウン氏軍大將に」「(社)北朝鮮—世襲3代、変わらぬ難局」→9.30A「世襲へ有力者総出、北朝鮮ジョンウン氏後継へ—労働党の新指導部、軍幹部や忠臣重用」「ジョンウン氏後継へ—『万一』『統一』備える韓国—じり貧、結局は『血統』頼み—中国・胡主席『熱烈な祝意』」

☆沖縄知事選に向け—普天間「県外」要求へ

- 9.28 沖縄・仲井真知事、普天間「県外」要求(県議会)—「(名護市辺野古への移設を明記した5月の)日米共同声明の見直しと、県外移設を求めている」と表明—「辺野古反対」までは明言していない／仙谷官房長官「直接、私どもに行ってきたわけではない。移設計画や負担軽減の具体策を誠心誠意説明し、理解を求めている」(9.29Y)
⇒9.30 民主、沖縄知事選「自主投票」方針固める—仲井真知事の「県外」方針が党方針と異なるとして(10.1Y)→10.2A「普天間新たな火種、新型輸送機『オスプレイ』配備計画—安全不安、地元は猛反発—米国側『騒音小さくなる』／オスプレイ(V22)—ヘリ並みの上下動、飛行機並みに水平飛行できる—全長約17m、全幅約26m、兵員24人搭載、最高速度・時速約500キロ、航続距離・最大約3,900キロ
⇒10.2 仲井真知事、馬淵沖縄相と会談—「普天間飛行場の県外移設に取り組むよう要望する」と初めて政府に公式に要望(10.2Y夕)
⇒10.2 イハ洋一・宜野湾市長、県知事選に出馬表明(10.3H)
- 9.30 イラン油田・日本撤退—米からの撤退要請でアザデカン油田開発(石油埋蔵量260億バレルと推定、世界最大級)から撤退(9.30M夕)→10.1A「日の丸油田外圧に屈す、イラン・アザデガン撤退—核絡み米国要求—124億円未回収・戦略見直し—すき狙い、中国が穴埋め」

2 検事が私物のパソコン、改ざんソフト?! いままで何件?

☆FD改ざん事件と特捜検察の崩壊

- 9.26 M(社)「大阪地検特捜部—組織ぐるみの不正封印」→9.26M「証拠改ざん—同僚検事3人集中聴取、容疑者の『意図的』解明へ」／Y「危うい検事見抜けず—人事評価、ゆがむ基準」→9.27A「改ざんFD返却『時限爆弾』真意は—検事の行動解けぬ謎—報告めぐり食い違い」／T(社)『検事の犯罪—身内の隠蔽は許せぬ』／N夕「押収品改ざん—同僚検事、公表を直訴—前特捜部長『待て』と制止」→9.28A「検察のシナリオがすべて」、否認には『刑が重くなるよ』—経験者が語る、特捜部の取調べ—『違うといっても通じなかった』／M「証拠隠滅容疑、検事逮捕1週間—上司処分不可避か、前大阪地検特捜部長と副部長—『ほうかむり』の指摘」／Y「特捜の存在意義は—『専門家集団』深い傷」／(主)「捜査資料改ざん—検察

組織の責任、徹底追及を」

⇒9.28 最高検、事情聴取—大阪地検小林敬検事正から←9.23以降、大坪弘道前部長、佐賀元明前副部長の聴取連日続く（9.28A夕）→9.29A「FD改ざん事件—同僚証言組織に刃—『特捜部長ら、報告を隠蔽』—地検トップ『報告なかった』最高検聴取に」→9.30A「FD日付とシナリオ矛盾、村木氏逮捕前に認識—検事、上司に隠し着手」「『決済通らないのが怖かった』—矛盾抱え検事供述」／M「前田容疑者『故意』認める、最高検に供述—FD改ざん『上司にも報告』」→9.30M夕「証拠改ざん、告発検事は計4人—前特捜部長『根拠はない』」

⇒10.1 最高検、前特捜部長ら再聴取（10.1A夕）

⇒10.1 最高検、前特捜部長ら逮捕—大塚弘道前特捜部長（57）、佐賀元明前副部長（49）を犯人隠蔽罪で逮捕／最高検・伊藤鉄男次長検事、「幹部検察官の逮捕と言う事態に至ったことは、誠に遺憾であり、国民の皆様にも深くおわび申し上げます。今後の捜査において事実関係を徹底的に解明した上、早急かつ厳正に対処する所存です」（10.2A）→10.2A「前特捜部長ら逮捕、FD改ざん隠蔽容疑—組織ぐるみ不正浮上」「『身柄取るしかない』続いた否認、苦汁の最高検—責任論、身内に賛否、政府は捜査注視」「隠蔽指示あったのか—前田検事とのやりとり焦点」「割り屋」の後輩重用—主任検事に次々指名」

→10.2 各紙社説・論説

A「前特捜部長逮捕—冤罪つくった検察の大罪」／司法担当キャップ・島田竜衛「検察は解体的出直しを」

M「前部長ら逮捕—『特捜』の解体的見直しを」

Y「やはり組織的な隠蔽だったのか」

N「証拠改ざんした検察の腐敗を洗い出せ」

T「前特捜部長逮捕—火が付くトップの引責」

サ「前部長ら逮捕—特捜は存亡をかけ出直せ」／社会部長・近藤豊和「『最強の捜査機関』返上せよ」

→10.3H（主）「検察幹部逮捕—信頼失墜させた責任は重い」

⇒10.2 最高検、捜索—京都地検（大坪弘道前特捜部長が9月まで所属）、神戸地検（佐賀元明前副部長の所属）、及び2人の各自宅（10.2M夕）

3 正すべきは「立法・司法・行政」そしてマスコミ

9.29 政党交付金、支出50%増—09年分387億円（総務省公表）、09年分交付金各党別—①自民184億2,100万円（前年比36%増）、②民主156億300万円（同86%増）、③公明28億5,200万円（同9%増）、④社民10億7,300万円（同38%増）、⑤国民新4億2,000万円（同69%増）、⑥日本新2億6,600万円（同69%増）、⑦みんな8,000万円（前年ゼロ）、⑧新党改革7,700万円（同）（9.30A）→9.30H「総選挙税金頼み、宣伝費—民主57億円、自民61億円—政党助成金09年報告」→10.1H「政党助成金これが実態、09年使途報告—残金ためこみ44億円・料亭弁当など会議36回・身内企業発注21億円」

9.30 衆院比例定数削減反対学習決起集会（都内、150人参加）—小沢隆一教授講演—共産代表挨

拶、社民党首メッセージ（9.30H）→反対アピール（10.1H）

⇒10.1「憲法を生かそう！ 10.1 院内集会」（憲法会議など主催）—比例定数削減反対、憲法審査会を始動させるな、沖縄・普天間基地撤去・新基地建設反対など掲げ—100 人参加（10.2H）

☆ねじれ国会と政界再編へのかけひき

10.1 第 176 臨時国会召集—菅首相、衆参両院で所信表明演説—「有言実行内閣」アピール

→10.2 社説

A「首相の所信—『菅外交』の姿見えない」

M「首相所信表明—『有言』の中身が見えぬ」

N「『有言実行』の覚悟が試される」

→10.3 Y「所信表明演説—『有言実行』に見合う成果を」

A「すぎる民主、迷う公明—ねじれ下、臨時国会の主役に—00 総選挙から学会批判、一転封印秋波送る、首相—反発・解散回避板挟み、公明」／N「公明『与党化』手探り—山口代表 2 期目に、党大会—『倒閣、目的とせず』」

→10.4 M「内閣支持急落 49%、本社世論調査—中国漁船衝突、対応に批判／Y「内閣支持下落 53%、本社世論調査—中国人船長釈放、『不適切』 7 割」

4 その他のニュース

9.26 米ルース大使、被爆地長崎を訪問—資料館見学した後「深く心を打たれた。核兵器なき世界の平和と安全を求め、すべての国と共に働くというオバマ大統領の決意の重要性を、さらに強く認識させてくれた」（10.27A）→9.27A（社）「核軍縮外交—日本が世界変える動力に」

☆武富士破綻・給与激減・医師不足……

9.28 武富士、会社更生法適用申請—負債額約 4,336 億円—過払い金未返還件数 11 万 3,000 件、1,713 億円（武富士把握分）、未把握分含めると 100 万～200 万件、1 兆円～2 兆円の可能性（9.29M）→9.29M（社）「武富士破綻—新しい消費者金融を」→9.30Y（社）「武富士破綻—消費者金融への重大な警鐘」→10.1H（主）「武富士更生法申請—過払い利息返還から逃げるな」→10.3A（社）「武富士破綻—貸し金業市場をつくり直せ」

9.28 民間給与、下げ幅過去最大—09 年中の平均給与 405 万 9,000 円、対前年を 23 万 7,000 円（5.5%）下回る（民間給与実態統計調査—国税庁のまとめ（9.29M）

9.29 医師不足 2 万 4,000 人（厚労省、「必要医師数実態調査」公表）—国内の全病院 8,683 施設と分娩扱いの診療所 1,579 施設、計 1 万 262 施設につき調査→計 8,698 施設（85%）が 6.1 現在の必要医師数回答—現在の約 1.14 倍の約 2 万 4,000 人不足（9.30M）

- 9.30 T 『給費制』存続險し、司法修習生優遇に異論多く…一日弁連、議員立法求め攻勢も一年間 90 億円、最高裁『そんなに困窮？』
- 10.1 失業率 5 % (総務省発表、8 月失業率) —男性 5.4%、女性 4.6%—完全失業者数 337 万人 (前年同月比 24 万人減) (10.1A 夕) →10.3H 「年収 200 万円以下 4 人に 1 人、民間労働者—09 年、1,100 万人に迫る—中間層の貧困化顕著」